

## 今月例会は開催時刻を繰り上げさせていただきました

さいたま市への「まん延防止等重点措置」の適用に伴い、コミュニティセンターの夜間利用が20時までとなりましたので、今月例会は開催時刻を**18:00～20:00に繰り上げ**させていただきました。

### ■月例会の予定

6月8日(火)、7月13日(火) 19:00～21:10 浦和コミュニティセンター 第4集会室  
(JR浦和駅東口駅前 浦和PARCOコムナーレ10階) 参加費 200円

新型コロナウイルス感染状況により開催形態を変更することがあります。鉄道友の会および埼玉サークルのホームページで最新の情報をご確認のうえご参加ください。

### ■8月例会は開催日時を変更します

8月例会は**日時を変更して祝日(山の日)午後の開催**とします。お間違いのないようご注意ください。

**日時** 8月11日(水・祝) 13:30～16:50  
**会場** 浦和コミュニティセンター 第9集会室  
**参加費** 200円

### ■4月例会報告

4月13日(火) 浦和コミュニティセンター 第4集会室 19:00～21:00 参加 8名

**情報交換** 3/27JR水郡線が2019年10/13台風19号により流失した第6久慈川橋りょう(袋田-常陸大子)の復旧により全線で運転再開され、常陸大子駅で記念に乗車券を購入したら「全線運転再開」の文字入りタトゥに入れてくれた。3/28上田電鉄別所線が2019年10/13台風19号により崩落した千曲川橋りょう(上田-城下)の復旧で全線開通した。  
大宮図書館で5/9開館2周年イベント「鉄道落語」、5/29講座「大宮駅のあゆみ」(いずれも要事前申込)が開催される。JR東日本・都営交通・東京メトロの首都圏496駅で、子ども(小学生・中学生・高校生)がSuicaまたはPASMOで駅の自動改札機を通過すると保護者に通知が届く「まもレール」サービスの利用対象が、「シニア」(65歳以上)と「障害をお持ちの方」(19歳以上)に拡大された。JR東日本のSuica利用エリアが2023年春以降に、秋田、青森、盛岡エリア44駅に拡大される。従来自動改札機にあったSuica主要機能をセンターサーバに集約した改札システムが導入予定。  
5/20-25第3回鉄道アートサロン写真展が池袋「ギャラリー路草」で開催される。 他

**議事** 2021年度 埼玉サークル事業計画案 承認  
**映像** 3/27JR水郡線全線運転再開・3/28上田電鉄別所線全線開通、国鉄山陽本線1972年1月6日  
**頒布資料** PALETTE(1月)(3月)、SUBWAY NEWS LETTER(2021.1 vol.17)、2021.3.13ダイヤ改正(JR東日本)、鉄道落語(大宮図書館開館2周年イベント)、大宮駅のあゆみ(大宮図書館講座)、START新しい東海道線特急 ご利用ガイド「湘南」デビュー&「踊り子」リニューアル、まもレール、他パンフレット類

### ■埼玉サークル オンライン懇親会

新型コロナウイルス感染原因の一つに会食があげられており、埼玉サークルでも感染防止のため例会終了後の懇親会の開催を控えています。その代替として週末土曜日の夜間にオンラインZoomで懇親会を開催しています。日時や参加方法等の詳細は埼玉サークルホームページの掲示板でご案内しています。

ご参加にはパソコン(カメラ、マイクが必要)またはスマホやタブレット等が必要ですが、皆さまのご参加をお待ちしています。

## 半世紀を超えた埼玉サークル(1)

昨2020年に東京で56年ぶりにオリンピックが開催されるはずでしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大で1年延期となってしまいました。埼玉サークルも昨年発足50年を迎えましたが、2月の発足50周年記念例会開催後は、残念ながら記念行事は中止や延期とせざるを得なくなりました。

紙面に余裕があるときに、半世紀にわたる埼玉サークルの歴史をご紹介しますと思います。

### 埼玉サークルの創立・発展に係わられた方々

埼玉県にも鉄道友の会の組織をと1970年(昭和45年)2月に、第1回例会を浦和市(現 さいたま市浦和区)の母子福祉会館で開催した埼玉サークル。その創立から発展に係わられた方々を偲びます。

#### 野中純爾さん(1943-2007)

埼玉サークルを発足させようと提案、行動され、初代の埼玉サークル東京支部委員を務められました。

例会の司会に、見学会の案内にと大活躍されていた姿をご記憶の方もおられると思います。

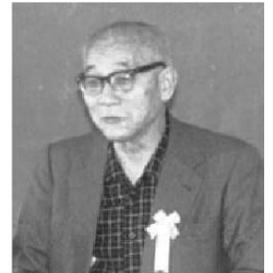
毀誉褒貶相半ばする人ではありましたが、この人がいなければ埼玉サークルはなかったかもしれません。



#### ヨシダシズオさん(1908-1997)

野中さんの呼びかけに応え、埼玉サークル発足にあたり初代表として、月例会での資料配付、会報の発行、暑中見舞い・年賀状を兼ねた行事案内はがきの送付、節目ごとの展示会「埼玉の鉄道展」の開催、「テトサ」というサークルの愛称等々、今に続く埼玉サークルの運営スタイルの基礎を築かれました。

また、片仮名による横書きの普及を目指したカナモジカイの会員としても活躍され、月例会でカナモジの出席記念券を毎月配付されていたことが懐かしく思い出されます。



#### 伊藤明世さん(1920-1984)

ヨシダさんの次の埼玉サークル代表として活躍されました。

埼玉県内の鉄道史研究をライフワークとし、サークル月例会の内容充実、5周年記念の「第2回 埼玉の鉄道展」開催を陣頭指揮され、サークルの発展に大きな貢献をされました。

また、鉄道友の会東京支部内の地域サークルの発展充実にも情熱を傾けられました。



■ 埼玉県への「まん延防止等重点措置」が、緊急事態宣言の延長と6都府県への拡大に合わせ今月末まで延長されることとなり、我慢の日々が続きます。先月26日には新型コロナウイルス感染症による国内の死者が遂に1万人を超え、これは年間の交通事故死者数(2020年2839人 警察庁)の3.5倍に達します。国が言わないことにした「まんぼう」なる言葉を、最近またテレビで聴くようになり、危機感の薄れを感じます。先の大戦中、空襲警報を「くうけい」とは言わなかったし、まだ緊急事態宣言を「きんせん」と軽く言わないのがせめてもの救いでしょうか。

JR西川口駅のホームで先月25日17時過ぎに、185系で運転された9544M快速「あしがが大藤まつり4号」を撮影中の鉄道ファン同士のトラブルで、男子中学生が19歳の少年に押し倒され頭を打って重症を負うという事件がありました。私が鉄道の写真を撮り始めてからもう半世紀を過ぎましたが、所詮私たちが入手した情報で撮りに行く写真は、趣味誌に綺麗に撮られたものがちゃんと掲載されます。だから「私が、あなたが、無理をしてまで写真を撮ってどうするの」とずっと思ってきました。趣味は楽しんでやらなくちゃ。(F)

埼玉サークルは、中高生会員の皆さんが参加しやすいよう、例会・行事の参加費を免除しています